

施工時間を大幅短縮「スリーブホルダー」

配管保持ホルダー登場。

スリーブ管・ポイド管を差し込むだけの簡単固定

現場での工程に対応していく製品には、工夫・アイデアをいかし、施工のスピードアップにつなげたいと願います。コンクリート工事の型枠施工にきっちり対応し、便利で簡単な「スリーブホルダー」をご紹介します。3大特長をかかえて皆様にご目見得です。

3 施工時間20秒以下 大特長

●コンクリートのかぶり厚を確保

これまで、配管スリーブを型枠施工するには、計金で固定する方法が一般的でした。この方法だと、施工時間がかかり、本来の位置ではない場所に固定したりするケースも多くなりました。スリーブホルダーなら、鉄筋に差し込むだけの簡単施工。コンクリートのかぶり厚も確保できます。



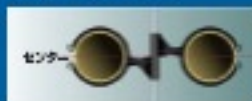
コンクリートのかぶり厚確保

計金で固定

スリーブホルダー

●位置決め簡単、正確な平行配管も短時間

スリーブホルダーを使えば、2本のセンターを揃えて施工することも容易。平行配管の位置決めに手間取った施工時間を大幅に短縮します。



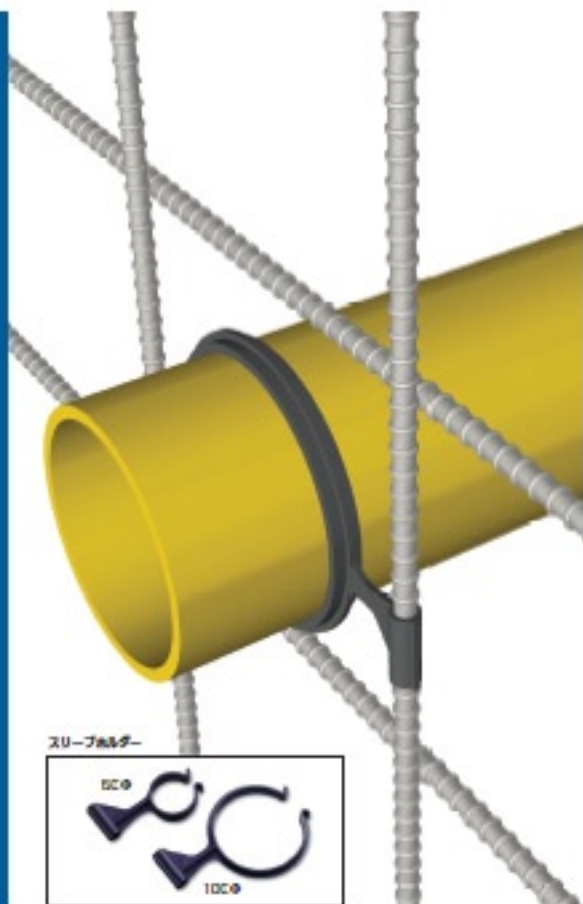
センター

●プラスチックが鉄筋をサビから守る

スリーブホルダーはプラスチック製のため、計金施工のように、ポイド管がはがれた後に水が計金を伝って鉄筋が錆びる心配はありません。



スリーブホルダー



スリーブホルダー



■仕様

種類	50φ	100φ
材質	リサイクルPP	リサイクルPP
サイズ	103×66×16	150×96×16
梱包	500個	500個
標準適合スリーブ	50φ ^{※1}	100φ ^{※2}

※1. 40φ～75φまで計金で固定することの標準仕様
※2. 75φ～125φまで計金で固定することの標準仕様

■お問合せはコンドーテック本社・各支店・営業所までお願いします。